

Concert in Ushiku
うしく音楽家協会コンサート
vol.21



2025.2/23 (日) 開場 14:30 開演 15:00

エスカード牛久4F エスカードホール

主 催 : うしく音楽家協会 後 援 : 牛久市 牛久市教育委員会
協 賛 : 株式会社ヤマハミュージックジャパン つくば店 有限会社 里光
協 力 : 株式会社エリート情報社

1. 楽劇《薔薇の騎士》より あなたは素晴らしかった、とても！
花林
浅き春に寄せて
R.シュトラウス
畑中 良輔
高木 東六
松原 千紘（メゾソプラノ）古川 美月（ピアノ）
2. エレジー 第1番
タランテラ
G.ボッテジーニ
松場 佳音（コントラバス）森重 まりな（ピアノ）
3. 《ニューヨークからの4枚の絵》より
I.美しい夜明け II.タンゴ・クラブ IV.ブロードウェイ・ナイト
R.モリネッリ
佐藤 葵（サクソフォン）廣瀬 千鶴（ピアノ）
- 休憩
4. ヴァイオリンソナタ イ長調 FWV8
C.フランク
高辻 瑤子（ヴァイオリン）中山 修伍（ピアノ）

本日はご来場いただきありがとうございます。

うしく音楽家協会には大学生から80代までの幅広い会員がありますが、今回は、フレッシュな顔ぶれによるコンサートとなりました。皆、音大に進学後、当協会の学生を中心とした若手ユニットRASの舞台を経て、プロの奏者として世の中に羽ばたき、本日の舞台に上がっています。中には、会員になる前の高校生の頃から、スタッフやオーケストラメンバーとして、会の活動に参加していた者もおります。そんな彼らの演奏をどうぞお楽しみください。

最後になりましたが、いつも会の活動を支えてくださいます、牛久市、牛久市教育委員会、生涯学習課に心より感謝申し上げます。

うしく音楽家協会会長
上仲 典子



1. 楽劇《薔薇の騎士》より あなたは素晴らしかった、とても！ R.シュトラウス

18 世紀半ばの華やかなロココ時代のウィーンを舞台にしたリヒャルト・シュトラウス（1864～1949）の代表的な楽劇（大規模なオーケストレーションを伴うオペラ作品）《薔薇の騎士》より。陸軍元帥夫人マルシャリンは狩りに出かけている夫の留守中に若い愛人である青年貴族のオクタヴィアン（オペラではメゾソプラノの女性が演じる）と甘い一夜を過ごしていた。幕が開くとそこは元帥夫人の寝室、小鳥のさえずりを模写した音楽と共にオクタヴィアンが情熱的に昨晚の余韻に浸る物語の冒頭の場面で歌われる。なお、薔薇の騎士とは貴族が結婚の申し込みをする際に立てる使者のことで、婚約の印に銀の薔薇の花を届けることからこう呼ばれる。これは実際のしきたりではなく劇作家のホフマンスタールによる創作だが劇中で印象的に使われている。（松原 千紘）

花林 畑中 良輔

音楽的解釈力の深さと卓越した演技力でドイツ歌曲やオペラ分野で活躍し日本の声楽界を牽引してきた、バリトン歌手で音楽評論家の畑中良輔（1922～2012）は、10代で作曲を開始しており、東京音楽学校（現東京藝術大学）在学中に作曲と対位法を橋本國彦のクラスで受講。作曲家として歌曲やピアノ曲なども残している。親交のあった抒情詩人の杉浦伊作の詩による〈花林〉は低声のための《三つの抒情歌》の終曲に収められている。曲名はカリンのポルトガル語読みに由来する。自身の解説より、「花林」（かりん）は「まるめろ」のことである。昭和21年5月10日、何のよどみもなくこの曲が書きつけられていった。「降りくらす雨の日。知らぬまるめろの実を思い怱ぶ。みどりの鮮やかな五月の雨」と曲の終りに記されている。（松原 千紘）

浅き春に寄せて 高木 東六

昭和25年に大流行した《水色のワルツ》で有名な作曲家の高木東六（1904～2006）は、東京音楽学校のピアノ科で学んだのち1932年にパリへ留学。帰国後フランス音楽作品を多数紹介した。オペラや管弦楽曲、室内楽曲、ピアノ曲、歌曲、舞台音楽、シャンソン、ポピュラー曲に至るまで作品は多岐にわたるが、この歌曲は依頼されての曲作りではなく高木自身の気に入った詩に創作をしていた時期の作品のひとつである。清冽な抒情詩を数多く残して夭折した詩人、建築家の立原道造による詩集「優しき歌」より。14行のソネット形式の詩にシャンソン風の甘美な旋律を描いた。（松原 千紘）

2. エレジー 第1番、タランテラ G.ボッテジーニ

ジョヴァンニ・ボッテジーニ（1821～1889）は、イタリア生まれの作曲家・指揮者・コントラバス奏者として活躍し、コントラバスのヴィルトーゾとして人気を集め「コントラバスのパガニーニ」と呼ばれていた。オペラの作曲家でもあったため、イタリアオペラの甘美な旋律やパガニーニ的な超絶技巧を駆使した作品が多い。今回演奏する2曲もそのような作品になっており、エレジーはイタリアオペラのアリアのような美しい旋律が特徴で、対照的にタランテラは6/8拍子で軽快なナポリの速い舞曲で書かれている。普段のオーケストラで聴くコントラバスとは、異なる演奏を実感していただきたい。（松場 佳音）

3. 《ニューヨークからの4枚の絵》より

I. 美しい夜明け II. タンゴ・クラブ IV. ブロードウェイ・ナイト R. モリネッリ

ロベルト・モリネッリ（1963～）はイタリアの作曲家・ヴィオラ奏者である。2001年に発表したこの曲は、ニューヨークのさまざまな側面を「世界で最も有名で普遍的な大都市の4つのイメージ」として書き、アメリカ文化への憧れをヨーロッパ人の視点から表現している。ピアノの壮大な序奏の後、ソプラノサクソフォンが靄に差し込む光のような“美しい夜明け”を魅惑的に奏でる。続いて、タンゴの巨匠ピアソラの影響を受けたニューヨークのクラブの熱気を情熱的なリズムで描写し、最後にマンハッタンのタイムズスクエアやブロードウェイの熱狂的な夜の雰囲気華やかに表現して幕を閉じる。

（佐藤 葵）

4. ヴァイオリンソナタ イ長調 FwV8 C. フランク

セザール・フランク（1822～1890）は、ベルギーに生を受けフランスで活躍した作曲家、オルガニストである。このヴァイオリンソナタは1886年に作曲をされ、フランクと同郷のヴァイオリニストであるウジェーヌ・イザイの結婚祝いへと捧げられている。全4楽章からなる大曲で、楽章をまたがって幾つかのモチーフを繰り返し登場させる「循環形式」という手法が用いられている。官能的な旋律と和声に彩られる第1楽章、激情ほと走るスリリングな第2楽章、絶望の中僅かな光を探し求める第3楽章、救いと希望を表すかの様なカノンが美しい第4楽章。フランクの実直であり繊細な感性が存分に発揮された傑作である。（中山 修伍）



松原 千紘 (メゾソプラノ)



茨城県立取手松陽高等学校音楽科を経て、東京藝術大学音楽学部声楽科アルト専攻卒業。同大学別科古楽科バロック声楽専攻修了。第64回全日本学生音楽コンクール東京大会入選。及川音楽事務所主催オーディション最優秀新人賞第1位受賞。小澤征爾音楽塾生。東京藝術大学バッハカンタータクラブOG。声楽を希城なつき（宝塚歌劇団）、濱田千枝子、永井和子、バロック声楽を野々下由香里の各氏に師事。

古川 美月 (ピアノ)



茨城県立取手松陽高等学校音楽科を経て、東京音楽大学音楽学部器楽専攻（ピアノ）卒業。同大学大学院音楽研究科修士課程器楽専攻鍵盤楽器研究領域（伴奏）卒業。平成29年度ピアノ卒業演奏会に出演。第5回東関東学生ピアノコンクール本選奨励賞。第9回フレッシュ横浜音楽コンクール大学生S部門入選。2016年茨城県芸術祭県民コンサートに出演。及川音楽事務所第43回新人オーディション最優秀新人賞第2位。第4回K室内楽コンクール優秀賞。これまでにピアノを上仲典子、菊地裕介、伴奏を水谷真理子、山洞智、広瀬宣行、室内楽を門脇大樹、ソルフェージュを深谷裕子、徳重智子の各氏に師事。現在、伴奏ピアニストとして活動する一方後進の指導にも当たっている。Re-music とよす・しのめ音楽教室講師。

松場 佳音 (コントラバス)



13歳よりコントラバスを始める。取手松陽高等学校音楽科を経て東京音楽大学器楽科卒業。小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXXに参加。これまでコントラバスを倉持敦、吉田秀、西山真二の各氏に師事。

森重 まりな (ピアノ)



東京音楽大学、同大学大学院修了。ギルドホール音楽院 Extramural 課程修了。第5回万里の長城杯国際音楽コンクール第1位。2010年ウィーン国立音大マスターコースコンクール第1位。東京国際芸術協会管弦楽団、うしく音楽家協会 MUSE オーケストラうしくとプロコフィエフピアノ協奏曲3番を共演。第32回愛知ピアノコンクール2台ピアノ部門金賞、中日新聞社賞を受賞。ピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会グランミューズDカテゴリー第1位。大阪国際コンクール2台ピアノ部門最高位。現在、ピアニスト、森重まりな Piano 教室の講師として活動中。これまでに加藤英子、榊原道子、佐藤展子、倉沢仁子、播本枝末子、小川典子、Ronan O'Hora の各氏に師事。

佐藤 葵 (サクソフォン)



茨城県立取手松陽高等学校音楽科、洗足学園音楽大学管楽器コースを卒業。第 27 回日本クラシック音楽コンクールサクソフォンの部全国大会入選。第 26 回“万里の長城杯”国際音楽コンクール 5 位入賞。これまでにサクソフォンを二宮和弘氏、尾崎朝子氏に師事。室内楽を貝沼拓実氏、江川良子氏、本堂誠氏に師事。島村楽器サックスサロンインストラクター。

廣瀬 千鶴 (ピアノ)



茨城県立取手松陽高等学校音楽科を経て茨城大学教育学部音楽選修卒業。同大学大学院教育学研究科教育実践高度化専攻修士課程 2 年次在学中。第 32 回全日本ジュニアクラシック音楽コンクールピアノ部全国大会、第 13 回東関東学生ピアノコンクール本選入選。第 26 回“万里の長城杯”国際音楽コンクールにて優秀伴奏者賞を受賞。現在、ピアノ、ソルフェージュの講師として後進の指導にあたる他、合唱の練習ピアニスト、音楽ワークショップの企画運営にも携わっている。これまでにピアノを鈴木幸子、上仲典子、田中宏明、中村真由美の各氏に師事。ウインズ・ユー守谷店ピアノ講師。

高辻 瑤子 (ヴァイオリン)



桐朋女子高等学校音楽科（男女共学）・桐朋学園大学音楽学部を経て、同大学大学院音楽研究科修士課程音楽専攻弦楽器コース修了。第 20 回日本演奏家コンクール第 3 位。第 50 回茨城県新人演奏会にて新人賞・聴衆賞受賞。これまでに吉野薫氏、久保田巧氏に師事。2016 年、S.Reich:WTC9/11 の日本初演を行う。2016 年より「MUSE オーケストラうしく」のコンサートミストレスを務め、2023 年にはソリストとして協演。現在ソロ、室内楽、オーケストラ等演奏活動を行う他「高辻ヴァイオリン教室」にて講師を務める。

中山 修伍 (ピアノ)



上野学園大学音楽学部音楽学科演奏家コースピアノ専攻に特待生として在籍した後卒業。大学在学時、声楽家の学生のレッスン伴奏及びオペラ/歌曲講義において伴奏補助を務める。卒業後よりプロの声楽家、器楽奏者との演奏活動を開始、コンサート伴奏や演奏動画収録の伴奏などで、クラシックに留まらずミュージカル・ポップスなど幅広い楽曲の伴奏を行っている。現在、茨城県守谷市において活動している合唱団 Dolce の伴奏ピアニストを任されている。ピアノを上仲典子、三浦実、星子知美、安田正昭、ソルフェージュを深谷裕子の各氏に師事。

STAFF

企 画	上仲 典子
舞台監督	深谷 裕子
舞 台	新館 真奈実、澤田 怜奈、小林 郁音、高塚 七海、藤田 真悠子、 吉川 真衣
受 付	大峰 真衣、木下 裕美、有馬 由希子、矢口 真由美、青柳 祐香、 澤田 璃咲
会 場	吉田 千花、軽部 裕子、内藤 知子、三浦 和香
記 録	安部 浩
チラシ・ポスター作成	小林 絵莉奈
事 務 局	渡邊 文男、三浦 和香
監 修	中川 いづみ

Refle Artistic Spirits 14th Concert

ー若き音楽家たちの協演ー

2025 年 3 月 16 日 (日) 15:00 開演 (14:30 開場)

エスカードホール (エスカード牛久 4F)

情熱的且つエネルギッシュな作品で構成された前半に、メンバーによる作編曲のオリジナル作品を一丸となって表現する後半。大学生が中心となったフレッシュでパワフルな演奏に包まれるひとときをお届けします。ぜひご来場ください！

プログラム

ピアノソロ／リスト：ハンガリー狂詩曲 第 12 番

テノールソロ／Di.カプア：私の太陽、S.ガスタルドン：禁じられた音楽 他

トランペットソロ／V.ペスキニ：トランペット協奏曲 第 1 番 第 1 楽章

出演者

ピアノ・・・井上 果音、小林 郁音、高塚 七海、千葉 結理、大高 明莉

テノール・・・浅沼 大陽 ヴァイオリン・・・立花 沙羅

トランペット・・・佐藤 洸太 作曲・・・福島 一

※曲目及び出演者は変更になる場合がございます

チケット 500 円

チケット取り扱い 牛久市中央生涯学習センター窓口 029 (871) 2301

エスカードプラザ (エスカード牛久ビル 2F)

ウインズ・ユース牛久店 029 (870) 3663

ヤマハミュージックスクエアつくば 029 (868) 7180

うしく音楽家協会コンサート

vol.21

を支援します



さあ、
新しい自分に
会いに行こう。

聴く人も、奏でる人も、歌う人も。

すこし深く、その先へ。

これまでにない「自分」と出会える、

これまでにない「音楽」の体験をあなたにも。

ヤマハミュージックスクエアつくば

〒305-0817 つくば市研究学園5丁目19 イーアスつくば3F TEL: 029-868-7180(代) <https://retailing.jp.yamaha.com/shop/tsukuba>



株式会社ヤマハミュージックジャパン

茨城県龍ケ崎市藤ヶ丘1-4-10

生きた音楽を肌で感じてください。

I'ART CONSERVATOIRE

ピアノ教室 ラール・コンセルヴァトワール

TEL 0297-60-7181

うしく音楽家協会ホームページ URL <https://ushiku-music.org>

